



生涯スポーツの進展に向けて

NPO法人八王子市スポーツ協会
会長 澤本 則男



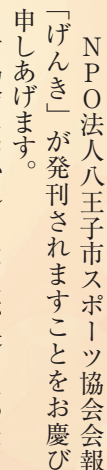
アメリカのメジャーリーグをはじめ、様々なスポーツにおける選手の活躍は、私たちを勇気づけ、気分を高揚させ、元気をもらたしてくれれます。今年は、創設から100年を迎える「デフリンピック」が東京で開催されます。オリンピックやパラリンピックはよく知られているところですが、デフは英語で「耳が聞こえない」という意味で、デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人」のためのオリンピックであり、記念すべき100周年の節目に日本で初めて開催されます。選手の皆さんの活躍が、私たちの元気につながるよう大いに期待を寄せつつ、障害がある人もない人も共にスポーツに取り組める環境づくりを行政とのパートナーシップにより、さらに進めてまいります。

さて、八王子市立中学校・義務教育学校では、部活動の改革が進んでいます。生徒数の減少に伴い、チームスポーツのメンバーが足りない、一人の先生が複数の部活動顧問を担うなど、子どもたちのためにも、先生方のためにも時代に応じた改革が必要になっています。そこで、学校ごとの特性を活かした部活動種目の精選や、近隣校との合同部活動の実施など、「持続可能な部活動の形態を構築」とともに、「地域で行われているスポーツや文化・芸術活動との連携」の両輪により、子どもの体験機会の拡大を図るという八王子独自の構想で改革を展開しています。

これまでは、中学生になると部活動を行うため、小さい頃から続けてきた地域でのスポーツ活動等から一旦離れる子どももいましたが、これからは地域での活動も学校の部活動も、本人が取り組んできた軌跡が同様に中学校時代の活動として刻まれることとなります。この改革は、子どもたちにとって生涯を通じてスポーツに取り組むきっかけとなるとともに、さまざまな選択肢から自身の状況に合ったスポーツを見つけ出す機会となることから、本協会では、この取組に賛同し、地域のスポーツ団体の連合体として、全面的に協力していく考えです。

今後市民の皆さんが、年齢、体力、障害の有無、国籍、性別などを問わず、生涯を通じてスポーツに取り組めるよう、各加盟団体の総力を結集し、更なる進展に向け尽力してまいります。引き続き本協会並びに各種実施事業に対し、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

八王子市長
初宿しやけ
和夫かずお



貴協会におかれましては、長きにわたり本市のスポーツ振興と競技力の向上、市民の健康増進のために多大なる御尽力をいただいております。深く感謝を申しあげます。澤本会長をはじめ、加盟団体の皆様関係各位の精力的かつ献身的な御活動に、心から敬意を表します。

さて、昨年はパリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、オリンピックでは金メダル数、総メダル数が海外開催大会で過去最高となりました。パラリンピックでも海外開催大会では過去最多となる11競技でのメダルを獲得する等、大変輝かしい結果を収め、世界最高峰の競技大会において日本の活躍を目にする機会に恵まれた一年でありました。そして、今年には9月に東京2025世界陸上競技選手権大会、11月には第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025が開催されます。出場選手の皆さんの御活躍を願うとともに、さらなるスポーツ気運の向上を期待しております。

八王子市においては、「第56回東京都町村総合スポーツ大会」で史上初の16連覇という快挙が成し遂げられました。男子ソフトテニス、柔道、男子ソフトボールで優勝、卓球女子、ダンススポーツで準優勝した上で、男子が優勝、女子が準優勝するという見事な総合優勝でした。

また、八王子市では世代や性別、障害の有無等に関わらず、全ての市民が自身にあったスポーツの楽しみ方を見つけ、スポーツが生活の一部として定着し、生涯を通じてスポーツに親しめるように、「第2期八王子市スポーツ推進計画（令和7～16年度）」の実施に取り組んでおります。この計画のもと、さらにスポーツを通じて地域を活性化させ、八王子がより元気なまちになることを目指してまいります。貴協会様の皆様におかれましても、引き続きお力添えいただきますようお願い申しあげます。

結びに、NPO法人八王子市スポーツ協会のさらなる御活躍、御発展を祈念申しあげ、挨拶いたします。

〔敬称略・順不同〕
令和7年3月31日現在

5月10日	第78回 東京都スポーツ大会 開会式	
5月18日	2025 健康フェスタ・ 食育フェスタ協力	
5月21日	八王子市スポーツ協会 定期総会	
7月12日	第57回東京都市町村 総合スポーツ大会 開会式	
9月7日	第79回八王子市民 スポーツ大会総合 開会式	
10月4日	第40回 ふれあい運動会 役員協力	
令和8年		
	1月21日	八王子市スポーツ協会 新年会
	2月8日	第76回 全関東夢街道駅伝 競走大会協力
※その他 八王子市スポーツ協会事業 ジュニア育成地域推進事業 シニアスポーツ振興事業を 実施する予定		

令和7年度 主行事日程〔予定〕

※その他
八王子市スポーツ協会事業
ジュニア育成地域推進事業
シニアスポーツ振興事業を
実施する予定

スポーツ
日誌

(令和6年4月～令和7年3月)

スポーツ回誌

(令和6年4月～令和7年3月)

4月	10日	八王子市スポーツ協会 運営委員会・理事会 八王子市富士森体育館会議室	25日	八王子市スポーツ協会 理事会 八王子市富士森体育館会議室
	14日	第37回八王子市スポーツレクリエーション大会開会式 八王子市富士森体育館主競技場	2日	第56回東京都市町村総合スポーツ大会 前夜祭 ホテル日航立川
5月	17日	東京都市町村スポーツ協会連合会 令和6年度第1回理事会 府中市民活動センター	5日	令和6年度 第2回八王子市スポーツ推進審議会 八王子市富士森体育館会議室
	20日	八王子市スポーツ協会 会計監査 八王子市富士森体育館会議室	6日	第56回東京都市町村総合スポーツ大会開会式 武蔵村山市民会館(さくらホール)
6月	23日	八王子市スポーツ協会 理事会 八王子市富士森体育館会議室	10日	八王子市スポーツ協会 運営委員会・理事会 八王子市富士森体育館会議室
	25日	令和6年度加盟団体事務局長会議 Japan Sport Olympic Square 14階会議室	11日	令和6年度第1回八王子市立中学校 部活動検討会議 八王子市役所会議室
7月	8日	八王子市スポーツ協会 運営委員会・理事会 八王子市富士森体育館会議室	22日	第75回全関東八王子夢街道駅伝競走大会 第1回実行委員会 八王子市役所会議室
	12日	第77回国民体育大会・第25回東京都障害者スポーツ大会合同開会式 東京体育館メインアリーナ	26日	八王子市スポーツ協会 理事会 八王子市富士森体育館会議室
8月	15日	八王子市スポーツ協会 令和6年度総会 八王子エルシイ	3日	第56回東京都市町村総合スポーツ大会閉会式 武蔵村山市民会館(さくらホール)
	16日	東京都市町村スポーツ協会連合会 令和6年度評議員総会 ホテルコンチネンタル府中	7日	八王子市スポーツ協会 運営委員会・理事会 八王子市富士森体育館会議室
9月	19日	2024健康フェスタ・食育フェスタ 東京たま未来メッセ	27日	八王子市スポーツ協会 理事会 八王子市富士森体育館会議室
	20日	令和6年度 第1回八王子市スポーツ推進審議会 八王子市役所会議室	1日	第78回八王子市民スポーツ大会総合開会式 (富士森体育館が台風の避難所となったため中止)
10月	28日	八王子市スポーツ協会 理事会 八王子市富士森体育館会議室	11日	八王子市スポーツ協会 運営委員会・理事会 八王子市富士森体育館会議室
	12日	八王子市スポーツ協会 運営委員会・理事会 八王子市富士森体育館会議室	13日	市町村総合スポーツ大会16連覇報告 八王子市長表敬訪問 八王子市役所
11月	15日	第77回国民体育大会閉会式 日本青年館8階カンファレンスルーム	14日	市町村総合スポーツ大会16連覇祝賀会 八王子エルシイ
	18日	第56回東京都市町村総合スポーツ大会 地区担当者会議 武蔵村山市総合体育館会議室	24日	八王子市スポーツ協会 理事会 八王子市富士森体育館会議室
12月	2日	第78回八王子市民スポーツ大会 反省会(スポーツ振興課) 八王子市富士森体育館会議室	6日	令和6年度スポーツ大会委員会 日本青年館8階カンファレンスルーム
	18日	令和6年度第3回八王子市立中学校 部活動検討会議 八王子市役所会議室	11日	八王子市スポーツ協会 運営委員会・理事会 八王子市富士森体育館会議室
1月	8日	八王子市スポーツ協会 運営委員会・理事会 八王子市富士森体育館会議室	17日	八王子市スポーツ協会 理事会 八王子エルシイ
	15日	八王子市スポーツ協会 新年会 八王子エルシイ	25日	令和6年度 第2回八王子市スポーツ推進審議会 八王子市役所会議室
2月	19日	(特非)西東京市体育協会 創立20周年記念式典・祝賀会 西東京市民プラザ	25日	令和6年度 第2回八王子市スポーツ推進審議会 八王子市役所会議室
	22日	令和6年度東京都スポーツ協会 幹部中央研修会 日本青年館8階カンファレンスルーム	28日	八王子市スポーツ協会 理事会 八王子市富士森体育館会議室
3月	28日	八王子市スポーツ協会 理事会 八王子市富士森体育館会議室	9日	第75回全関東八王子夢街道駅伝競走大会 八王子市内
	28日	東京都市町村スポーツ協会連合会 令和6年度第5回常任理事会 府中市民活動センター	12日	八王子市スポーツ協会 運営委員会・理事会 八王子市富士森体育館会議室
4月	28日	八王子市スポーツ協会 運営委員会・理事会 八王子市富士森体育館会議室	22日	市長との懇談会 八王子市富士森体育館会議室
	28日	八王子市スポーツ協会 理事会 八王子市富士森体育館会議室	25日	八王子市スポーツ協会 理事会 八王子市富士森体育館会議室

第77回都民体育大会 第25回障害者スポーツ大会合同開会式

5月12日、東京都体育館で第77回都民体育大会／第25回東京都障害者スポーツ大会合同開会式が行われました。

総合同会はフリーアナウンサーの浅岡聡さん坂本梨沙さんの両名です。開式通告は男子400mハードル日本記録保持者の為末大さん、デフリンピック卓球日本代表の亀澤理穂選手が自身の手話を交えて行いました。

入場行進は、障害者スポーツ大会選手団が先頭、次は前回大会男子優勝の大田区、女子優勝の杉並区選手団が、そして各区市町村の選手団が行進です。昨年同様コロナ感染予防のため、各団体少人数の行進となりました。八王子市は高橋専務理事が団旗を持って先頭を行進、澤本会長以下417名が参加すると紹介がありました。

東京都スポーツ協会の山本会長より、開会宣言が選手の激励を込めて行われました。続いて君が代を斉唱の後、主催者を代表して小池都知事より参加選手を激励するとともに、今年はパリでオリンピック・パラリンピックが行われ、来年は東京で世界陸上競技選手権大会と夏季デフリンピック大会が行なわれるので、各国選手を迎える準備を行っているとの挨拶がありました。続いて東京都議会の増子副議長が来賓を代表して祝辞を述べました。前回優勝した男子大田区、女子杉並区チームの優勝杯の返還と、レプリカ贈呈が行われました。続いて選手宣誓は、杉並区の川上選手と障害者スポーツ大会参加の小林

選手より、力強く行われました。その後、個人・団体表彰に移り、八王子市は生涯スポーツ優良団体をなぎなた連盟が受賞しました。閉式通告の後、全員でラジオ体操を行い、二部の交歓プログラムは、為末大さんからストレッチ、特にスクワットで膝に優しい方法の解説があり、目からうるこでした。デフリンピック卓球の亀澤理穂選手を相手に、耳を覆ってラリーを行いました。参加者はタイミングの感覚がつかめないと感想を述べていました。



2024/05/12

令和6年度

生涯スポーツ優良団体表彰

(文部科学大臣表彰)

八王子市ソフトテニス連盟が令和6年10月18日に生涯スポーツ優良団体表彰(文部科学大臣表彰)を受賞されました。八王子市ソフトテニス連盟は、大正9年11月に組織された八王子市体育会に所属し、学校のテニスコートを利用して八王子市のスポーツ振興の礎を築き、今日まで活動してきました。この間、一般開放事業、東京都ジュニア育成地域推進事業、東京都シニアスポーツ振興事業等に取り組みソフトテニスの普及発展と競技力の向上に努め、市町村、東京都及び全国の大会で優秀な成績を収めてきました。このような長年の多岐にわたる活動が総合的に評価され、今回の受賞につながったものです。



令和6年度 東京都スポーツ功労賞表彰

表彰式は令和6年11月2日に都議会議事堂一階の都民ホールにて行われました。

①個人 協会加盟の地域別体育団体(区市町村体育協会等)並びに競技団体・種目団体においてスポーツ振興に尽力し、功績顕著な者



表彰者

スポーツ協会 松村 堅太 監事
(八王子市柔道連盟会長)

②団体 加盟団体で組織的にスポーツ活動を実施しており、その活動が組織内活動にとどまらず、広く地域のスポーツ振興に寄与している者



表彰団体

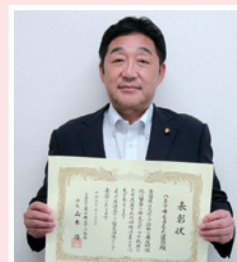
八王子市合気道連盟

令和6年度 東京都市町村スポーツ協会 連合会表彰



表彰者

スポーツ協会 坂口 知史 理事
(軟式野球連盟審判部長)



表彰団体

八王子市
なぎなた連盟

令和6年度 東京都スポーツ協会表彰

生涯スポーツ優良団体

競技成績 1 位チーム

1 部 (一般男子の部)	シン・西池本気本気漢計画
2 部 (大学男子の部)	創価大学 D
3 部 (高校男子の部)	仙台育英学園高校 B
4 部 (市内中学男子の部)	横川中学校
5 部 (一般女子の部)	チーム聖徳
6 部 (大学女子の部)	中央大学女子陸上競技部
7 部 (高校女子の部)	仙台育英学園高校 B
8 部 (市内中学女子の部)	七国中学校



令和7年2月9日(日)晴天に恵まれた中、スーパーアルプス「第75回全関東八王子市夢街道駅伝競走大会」(大会実行委員会主催、毎日新聞社、公益財団法人東京陸上競技協会後援、メインスポンサー株式会社スーパーアルプス)が開催された。参加は8部門471チームが午前9時から各部門毎に順次JR八王子駅北口マルベリーブリッジ前をスタートしゴールの横山町交差点を目指し覇を競い、459チームが完走した。今回は姉妹都市の日光市、苦小牧市から中学選抜男女チームのオープン参加を得た。スポーツ協会は175名が参加し、スムーズな運営に協力した。

第75回 全関東 八王子夢街道 駅伝競走大会

第56回 東京都市町村総合スポーツ大会

今大会から名称が体育大会からスポーツ大会に変更され、令和6年7月6日～8月3日の日程で26市3町1村が参加し、男女合わせて14競技22種目で熱戦が繰り広げられる。

今回は、第3ブロックの武蔵村山市、立川市、昭島市、国立市、東大和市の5市による主催で、武蔵村山市が幹事市を務める。

7月6日(土)の開会式は、武蔵村山市民会館(さくらホール)大ホールで挙行政され、役員のみ参加のため、鈴木副会長(ソフトテニス連盟)、植松副会長(ミニテニス協会)、長谷川理事(アーチェリー協会)、岩田理事(弓道連盟)、後藤理事(バドミントン連盟)、事務局から庄司事務局長と中込さんの7名と、東京都市町村スポーツ協会連合会表彰受賞者に、坂口知史氏、軟式野球連盟が選ばれ参加する。

行政からは、佐藤スポーツ担当部長、三神スポーツ振興課主任と矢吹同主任が同行する。



開会式は、午前10時30分開式通告で始まり、プラカードの中込さんを先頭に旗手の長谷川理事の2名

が選手団として行進し、会場の参加者は起立して行進に合わせる。大会開会宣言、前回開催幹事市の青梅市長から武蔵村山市市長へ大会旗を引き継ぐセレモニーがある。

続いて、優勝杯等の返還では、大会の吉原修会会長から前回総合優勝の八王子市、2位の立川市、3位の小平市へ、それぞれレプリカが贈呈される。

大会会長の挨拶、東京都生活文化スポーツ局次長の挨拶、山崎武蔵村山市市長の歓迎の挨拶をはじめ、来賓の祝辞や主催者側の紹介がある。

選手宣誓は、地元、武蔵村山市のバドミントン連盟の黒木選手が行う。

本市は今大会も14競技22種目の全てにエントリーして大会に臨む。



閉会式は、8月3日(土)の午前10時30分から武蔵村山市民会館(さくらホール)小ホールで開催される。本協会からは、鈴木副会長、植松副会長、長谷川理事、庄司事務局長の4名が代表して閉会式に参加。開式通告に続き、成績発表、表彰に移る。

はじめに、男子総合の結果発表があり、優勝の表彰状とトロフィーを鈴木副会長と長谷川理事が受け取る。2位と3位までは、市ごと

に壇上に上がり、4位から8位までが一同に表彰を受ける。

続いて、女子総合の結果発表があり、2位の表彰状とトロフィーを植松副会長と長谷川理事が受け取る。同じく4位から8位までの表彰が行われる。

男子競技では、ソフトテニス男子(会長 久保田勇)、柔道(会長 松村堅太)、ソフトボール男子(会長 清水正義)の3種目が優勝したほか、14競技22種目のすべてにエントリーした競技種目が得点を積み重ね、男子総合1位、女子総合2位の男女得点を併せて、総合成績が1位となり、16年連続総合優勝を飾ることができた。大会は、次回開催の第4ブロックの小金井市に引き継がれ、第56回東京都市町村総合スポーツ大会が幕を閉じる。

近年に勝る暑さの中で、各競技団体の選手役員の皆様、大変ありがとうございました。そしてスポーツ協会36団体のご支援ご協力、誠にありがとうございました。

第56回東京都市町村総合スポーツ大会の結果

男子一位 91.0 八王子市	女子一位 46.5 立川市
二位 61.5 府中市	二位 43.5 八王子市
三位 60.0 調布市	三位 34.5 府中市

※同点の場合は、上位入賞種目が多い市町村が上位(大会実施要項)

総合順位	
一位 134.5 八王子市	
二位 101.5 小平市	
三位 96.0 府中市	



東京都市町村総合スポーツ大会
総合優勝16連覇 祝賀会

コロナ禍で十分に活動できなかった市町村総合体育(スポーツ)大会。今年は力を出しきれぬ大会として八王子市は16連覇を達成でき9月16日(土)祝賀会がエルシィにて行われた。選手、関係者を含め皆の笑顔が印象的であった。そして17連覇をめざし万歳三唱をしてお開きとなった。

令和6年度 ジュニア育成地域推進事業

ジュニア育成地域推進事業は、ジュニアスポーツの普及と地域のジュニア選手の発掘・強化を目的とした事業です。小・中・高校生を対象として、スポーツ教室・大会・強化練習などを実施しています。令和6年度は、9団体12事業で実施されました。参加者は総勢約1,070名、延べ人数では約2,600名で展開されました。近年の指導の傾向としては外部から指導者を招聘し、ジュニア選手の指導育成に当たる団体が増え、参加者のみならず、各団体指導者の参考となっています。

No.	団体名	事業内容	実施日	参加人数
1	八王子市ソフトテニス連盟	教室 競技会に出られる選手の育成指導	4月7日～12月22日 土曜小学生 日曜中学生	71名
2	八王子市空手道連盟	教室 外部講師招聘による形の強化講習会	7月15日	50名
3	八王子市陸上競技協会	教室 全競技種目対応による指導育成	1月26日、2月1日、2月8日、2月15日	55名
4	(一社)八王子サッカー協会	教室 外部コーチによるゴールキーパーの育成強化	5月18日、9月21日、 10月12日、11月16日	66名
5	八王子市バドミントン連盟	強化講習 全日本代表選手を招いて指名選手育成の強化練習会	9月28日、10月5日、10月19日	90名
6	八王子市乗馬連盟	強化講習 オリンピック選手育成を目指した強化合宿の講習会	8月6日～8月7日	13名
7	八王子市アーチェリー協会	教室 オリンピック選手指導による上部大会出場選手の育成強化	6月29日、8月10日、9月21日、 10月19日、11月10日、12月22日	16名
8	八王子市少林寺拳法連盟	強化講習 「昇格・昇級向け練習」「間合いの研究」「演武の上達」を目的とした強化練習	1月19日	28名
9	八王子市ボウリング連盟	教室 スポーツボウリングとしてのルールとマナーの習得	7月27日	74名
10	八王子市ソフトテニス連盟	大会 中学生による学年別競技大会	3月9日	369名
11	八王子市アーチェリー協会	教室 小・中学生を対象に良い練習機会の提供	1月11日、2月8日	18名
12	八王子市ボウリング連盟	教室 小学生対象のボウリング入門指導	火曜コース2月4日～2月25日 金曜コース2月7日～2月21日	40名

令和6年度 シニアスポーツ振興事業

シニア世代のスポーツ実施率の向上を図り、健康維持・増進に寄与することを目的としているシニアスポーツ振興事業。令和6年度は、7団体9事業が実施され延べ982名が参加。昨年度から参加人数は若干減少しましたが、コロナ禍の影響から回復してきたように思われます。令和7年度も同じ団体が事業を予定しており、この事業が定着、浸透しシニア世代の活躍の場の一場面となっているようです。

No.	団体名	事業内容	実施日	参加人数
1	八王子市ソフトテニス連盟	教室 初心者から上級者迄クラス分けして午前練習、午後ゲーム	6月16日	43名
2	八王子スキー連盟	教室 グラススキーの基礎講習	9月28日～9月29日	10名
3	八王子市バレーボール連盟	大会 ブロックを2つ作り試合を行った	6月30日 7チーム 1月26日 8チーム	97名
4	八王子市アーチェリー協会	大会 種目RC、BB、CP3部門による行射。前半、後半各30本	11月24日、12月14日	17名
5	八王子市ボウリング連盟	教室 基礎講座からゲーム迄6回に分け開催	10月7日～11月18日間 6回 10月17日～11月21日間 6回	30名
6	八王子市ダンススポーツ連盟	教室 1回目ラテン、2回目スタンダードの講習	8月24日、11月2日	213名
7	八王子市武術太極拳連盟	教室 入門、簡化24式、32式の太極拳の習得	6月6日	94名
8	八王子市ソフトテニス連盟	大会 近隣市チームも交え3ペア1チームの計5チームの総当たり	11月3日	36名
9	八王子市ボウリング連盟	大会 有名トッププロを交えたボウリング競技会	12月8日	34名



研修会では、スポーツ全般に対する社会の目が以前より厳しくなっている状況をふまえて、スポーツ・コンプライアンスの重要性や講ずべき対策、不祥事の実例についての説明の後、ハラスメントを中心に、「現状を知る」、「ハラスメントとは何かを知る」、「なぜ問題なのかを知る」、「予防策を知る」の項目について説明を受けました。

ハラスメントをはじめとする不祥事の発生は、選手・競技者、組織に対して大きな悪影響を及ぼすものであり、その防止に向け今回の研修は参加された73名の皆様に大変有意義な研修となりました。

令和7年3月15日(土)午前10時から、富士森体育館会議室において、「研修会」を開催しました。「スポーツ・コンプライアンスについて」ハラスメントを中心に、「一般社団法人日本スポーツ法支援・研究センター」事務局次長で弁護士の高谷川佳英氏にお願いいたしました。

当日は、澤本会長の挨拶、高橋専務理事の司会による講師紹介の後、早速長谷川講師による研修に移りました。

令和6年度 スポーツ協会
研修事業の実施

総会

令和6年度NP0法人八王子市スポーツ協会総会が、5月15日に八王子エルシィ4階、会議室で開催された。鈴木副会長の司会により進行され、開会が宣言された。澤本会長は、スポーツ協会が市とパートナーシップ協定を結んでスポーツ振興に取り組んできたこと、自らも引き続き全力でスポーツ振興に尽力していく決意と、皆様には変わらぬご理解とご協力をお願いする旨、挨拶をした。

続いて、スポーツ協会の名誉会長である初宿八王子市長より、総会開催のお祝いと、日頃からの市民スポーツ振興への感謝、東京都町村総合スポーツ大会16連覇への期待などのご挨拶をいただいた。

続いて、黒須顧問の紹介の後、定足数の確認となった。

総会は正会員37名の内、委任状を含む36名の出席により成立が伝えられ審議が始まった。

議長にテニス連盟 丸山会長、書記に吉野、長谷川両理事、議事録署名人にソフトテニス連盟会長代理 渥美副会長、軟式野球連盟会長代理 野田理事長が選出され、議案審議に進行した。

第1号議案 令和5年度事業報告書が高橋専務理事より、第2号議案 令和5年度収支決算書が庄司理事(財務担当)より、監査報告書が石間監事と松村監事から報告され、提案、承認された。

次に、第3号議案 役員改選

について、高橋専務理事は、理事及び監事の全員が任期満了し退任することになるので改選が必要となる旨を述べ、次期役員を選任をお願いしたい旨を述べ、総会資料のとおり承認された。

引き続き、第4号議案 令和

6年度事業計画書(案)及び第5号議案 令和6年度収支予算書(案)について高橋専務理事が総会資料に基づき説明したところ、特定非営利活動に係る事業会計収支予算書(案)の支出の部、管理費が前年度に比べて大幅増となっていることについて質問があり、令和6年度事業の積極的な展開への対応と昨今の物価上昇対応との答弁があり、採決、承認された。

議長は5件全ての議事が終了した旨を告げ、議長及び書記を解任し、鈴木副会長は総会の終了を宣言した。



連盟だより

八王子市弓道連盟

八王子市弓道連盟は終戦間もない昭和22年に弓道連盟として出発しました。大正時代からの八王子市の弓道の足跡を見ますと、100年の歴史を有するといえます。幾多の変遷ののち現在は、多摩御陵近く「八王子陵南弓道場」を活動拠点として稽古をしています。また富士森体育館弓道場においても八王子市民は勿論のこと地域の高校生・大学生の練習を見守りながら指導に励んでいます。

弓道は生涯スポーツとしてジュニアから高齢者まで幅広く参加でき健康増進と心身の育成に貢献する可能性が大であると思います。また武道としての弓道には日本の伝統文化に裏打ちされた高い精神性を追求するものでもあり、的の中心に弓を引く動作の美・姿勢の美は「静中動」を具現し集中力や平常心が養われる点は大変すばらしい魅力でもあります。現在の弓道連盟会員は120名前後です。多摩御陵に近い閑静な環境に昭和46年から続く陵南弓道場にて年2回(2月と7月)に弓道会ホームページ・八王子市広報にて受講生を募集し、初心者教室を行い現在の会員数に落ち着いています。また弓道経験者(18歳以上)については随時入会を受け入れと指導を会員、相互協力のもと日々研鑽を積んでいます。その成果は所属する東京都弓道連盟第3地区の種々の大会(都民スポーツ大会・市町村大会・東京都支部対抗都知事杯)等に上位入賞などの結果を残しています。富士森体育館弓道場と陵南弓道場にて多くの方の入会をお待ちしています。



八王子スキー連盟

また八王子市スポーツ協会のホームページからもアクセスできますので是非検索してご連絡下さい。



八王子スキー連盟は昭和24年設立、今年で75年目を迎える、10の加盟クラブから成る連合体です。加盟クラブは「まぐさ」「富士電」「市役所」「教職」「スプラウト」「パラダス」「アルム」「HRT」「OHS」「コンカミノルタ」それぞれ職域の愛好者やスキーの志向性の合った人たちが結成されたクラブで、会員総数は約320名です。

連盟の運営は会長・副会長・理事長・事務局長を中心に、各クラブの代表理事・推薦理事で構成する理事会において、年間計画・予算等を決定し、各行事の担当理事が会員の協力を得てシーズン行事を遂行しています。

主な行事は次のとおりですが、各行事にも参加者は役員を含めて30〜50名程度で、もっと集客力を上げる努力をしています。実施時期順に「シニアグラススキー講習会」(スポ協補助金事業)「基礎スキー競技会・練習会」(基礎スキーテクニカルキャンプ)「市民スニカルキャンプ」等々、他に各クラブ主催のバジネット(スキー技術検定)も開催しています。

競技関係の成績は、昨年度都民大会で団体男子3位・女子4位と初めて上位入賞を果たすことができました。出場者12名と少人数精鋭で臨んでいます。男女とも組優勝者、準優勝者を出す等、各選手の活躍が目指して、選手一同練習に励んでいます。今年度は更なる躍進を目指して、選手一同国民スポーツ大会や全日本スキー技術選手権大会に東京都の代表として出場している選手が複数います。課題は何と云っても、会員数の減少と高齢化です。要因は多々あると思わ

れますが昨今のスキー環境の悪化も大きいでしょう。社会全般で進む諸物価の高騰ならびにインバウンド需要の増大による、リフト料金や宿泊料の値上げ等(3年前の倍近いです)外部要因は如何ともし難いところですね。しかしながら、会員全員の努力で、スキー人口の底上げ・特に若手会員の拡大を目指して行かなければならない、と考えているところです。

八王子市クレイ射撃連盟

八王子市クレイ射撃連盟は昭和23年(1948年)に八王子猟友会の内部に結成された射撃部が母体となり、その3年後に名称をクレイ射撃部より八王子市クレイ射撃連盟に改め、八王子市体育協会への加盟を果たしました。その後、昭和33年(1958年)に東京都クレイ射撃協会・日本クレイ射撃協会にも加盟しています。

クレイ射撃はオリンピックや国民スポーツ大会の正式種目であり、クレイと呼ばれる陶器製の標的(直径・11cm、厚さ・2.5cm、重量・110g程度)を空中に放出し、それを散弾銃(ショットガン)で狙い撃つ競技で、撃ち壊したクレイの枚数が競う標的射撃競技です。多くの種目がありますが主なものは1つの放出機から遠くにクレイが飛び去る「トラップ」と、左右の放出機からクレイが放出される「スキート」になります。日本における競技人口は約12万人とされています。

現在、当連盟には約40名の会員があり、年に4回の射撃大会を主催し、会員相互の親睦や射撃技術の向上を図っています。上部団体である東京都下クレイ射撃協会や東京都クレイ射撃協会主催の射撃大会にも積極的に参加しております。昨年6月に開催された東京都下クレイ射撃協会主催の射撃大会(埼玉県 百穴射撃場)ではトラップ競技団体戦で優勝を果たすことも出来ました。



八王子市剣道連盟

残念ながら長年にわたり東京都にはクレイ射撃場はありませんが、これからも関係団体との連携をより一層強化しながら、会員一同、安全で安心できる射撃環境の構築に努めてまいります。

八王子市剣道連盟は昭和26年7月10日に当初「桑都剣道連盟」として発足し現在に至っています。会員数は約1100名で、18の支部団体で構成されています。年間の活動については、1月に「連盟新年稽古始め」、4月に「剣道審判講習会及び日本剣道形講習会」、5月に「支部交流大会」、10月に「八王子市市民スポーツ大会剣道大会」、12月に「連盟稽古納め」、その他、年5回市内の選抜した小中学生を対象とした「強化練習」等です。

また、上部団体である西東京剣道連盟及び東京都剣道連盟の主催する各種大会に参加して活躍している会員も多くいます。

昨年の八王子市剣道連盟の活動として特筆すべきものは、1月13日に八王子市剣道連盟道場に設置している「AED」の使用法を学ぶように、八王子市消防署に依頼をし、当道場において「普通救命講習」を実施しました。15名の参加者がありとても爽りした講習会でした。

また、昨年11月24日から本年1月5日までスイス人剣士、「セバスチャン・ストックリ」氏(四段、54歳)が当連盟道場に武者修行をされ当会員と真剣に稽古に励み親交を深めました。短い期間でしたが剣道を通して、わずかながら国際交流に役立つ事が出来て、良かったと思います。

最後に昨今、剣道界では「生涯剣道」という言葉がよく使われています。これからは、「人生100年」の時代です。

(社)八王子サッカー協会

大人から子供まで一緒に剣を交えることにより剣道の魅力を伝え、そして剣道を通して「生きがい」と心身共に健康な人生を送って頂く一助になればと思います。

わたしたちも、いきいきとした笑顔が溢れる日々を送れるよう、3つの行動指針「健康で豊かなスポーツライフを築く」「正々堂々とフェアプレー精神で臨む」「夢に向かって、仲間と共に自信と情熱を持つ」を掲げ、地域に根差した活動を行っています。人とひとの交流をテーマに「世の中を良くしていこう」、また「一人でも多くの仲間が、八王子からトッププレイヤーとして、JリーグやFリーグへ羽ばたけるよう育成年代を軸にサポートしています。

加盟チームは、サッカーが小学生から70歳オールバまでで107チーム、フットサルが社会人以上の男女で47チームです。小学3年生以上で登録費ありの選手は、サッカー3、476人、フットサル345人となっています。参加カテゴリーは、第116種に大きく分類し、その先で年代別など15以上に細分化されて試合が行われます。加盟している選手とチームはほぼ全てに年間を通してリーグ戦やトーナメント戦を問わずに試合のない大会が組まれ、練習やトレーニングを含めると、毎週毎日のようにプレー機会があり、プロや異なる年代の応援も勘案すれば、サッカーを楽しむ環境は途切れることなく提供されています。

今後も、夢を追いかけ、気持ちを同じくする仲間と切磋琢磨し、そして勝利や感動を分かち合う喜び、努力する大切さ、大いなる高みを目指して、サッカーに取り組んでいけたらと考えています。

八王子市バスケットボール協会



1974年地元八王子在住のバスケットボール愛好者が集まり、協会設立に向けた活動がスタートし、翌1975年2月に関係者の御理解を得まして八王子市バスケットボール協会が設立しました。設立後八王子市体育協会現NP0法人八王子市スポーツ協会に28番目の団体として加盟し、本年2024年に創立50周年を迎えることができました。

これは、スポーツ協会の加盟団体の皆様はじめバスケットボール協会に加盟していただいているチームの皆様、運営に協力していただいている役員の方々、多くの方々のご支援ご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。

(公財)日本バスケットボール協会がバスケットボール協会登録者・愛好者に向けたメッセージ!!「バスケットボールを元気に」を受けて八王子市バスケットボール協会も様々な活動を展開してまいりました。協会傘下のチームは多いこともあり、一般の部、高校の部(U18)、中学の部(U15)、ミニバスケットの部(U12)に分かれて活動しており、一般の部は卒業後の社会人を中心とした競技バスケットから生涯バスケットを目指してあります。

八王子市内の競技運営を行った最初の春季大会は、男子21チーム、女子6チームでの開催でした。多くの方にバスケットボールを楽しむ機会を持っていたため他地域を含め参加を促したこともあり、ピーク時には男女で80チームを超える規模まで発展してきました。現在は各地域の活動も視野に入れ参加基準を市内在住チームに限定した運営を行い、本年2月に開催した第50回春季大会は、男子14チーム、女子11チームで開催に当たりましたが、数年前より一般の部に当初の目標でもあったシニアの部も併設し、生涯バスケットに向けたよりバスケットボールを楽しむ

八王子市少林寺拳法連盟

める活動を進めています。また、全国各地で地元密着のプロバスケットボールチームが設立し、それらの活動が実を結び2024年パリオリンピックに男女代表チームが出場できたことは、女性代表チームが界として非常に嬉しいことであり、我々八王子協会も地元のプロチーム八王子ビートルズと連携し、地元の活性化に協力できる取り組みができればと考えております。

創立し、50年半世紀に渡り活動を進めてまいりましたが、次世代のメンバーにバトンタッチを行いながら八王子市バスケットボール協会として次の半世紀100年に向けて活動を継続してまいります。今後とも皆様の変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。

加盟チームの皆様と八王子バスケットボール協会の益々の繁栄を祈念し、創立50周年を迎えたごあいさついたします。

八王子市少林寺拳法連盟は、1969年設立、1977年に体協加盟し、現在14支部219名と、都内最大級の規模を誇るとともに、多くの所属長を少林寺拳法連盟本部や東京都連盟の役員として輩出するほか、世界大会をはじめ、各種大会では多くの拳士が入賞しています。特に令和5及び6年度の都民スポーツ大会では、男女及び6年度の都優勝二連覇を果たし、更なる高みを目指しています。

少林寺拳法は、1947年、「少林寺拳法による人づくり」によって平和で物心ともに豊かな社会の実現を志した宗道臣によって日本で創始されました。武道の中では比較的新しい団体ですが現在、世界41の国と地域に広がっています。

自分の身体と心を養いながら、他人とともに援け合い、幸せに生きることを説く「教え」と、自身の成長を実感し、パートナーとともに上達を楽しむ「技法」。そして、その教えと技法を遊離させず、相乗的なスパイラルとして機能させる「教育システム」が一体となっています。

修練を通じて得られる自信や勇気を、他人のために活かす、自信や勇気につなげていくという点から、積極的な社会貢献活動を展開しているの大きな特徴です。連盟では、年間を通

編集後記

令和7年5月

4月1日にスポーツ協会の職員となり、今回、初めて会報「げんき」の編集に携わらせていただきました。様々な記事があり新鮮でしたが、特に、連盟だよりについて、それぞれの連盟が長い歴史を持つ活動していることを再認識させていただき勉強になりました。今後ともよろしくよろしくお願いいたします。

大西 一記

連絡先

〒193-0931
八王子市台町2-3-7
TEL:042-622-6101
FAX:042-622-6444

NPO法人
八王子市スポーツ協会
<http://www.8spokyo.com>

